

2016年2月23日(火)

当社のスマートフォン・タブレット向けアプリ「EXTravel®」を活用した
スマートフォン向け多言語対応観光防災総合アプリが
神奈川県藤沢市、山梨県笛吹市でそれぞれ始動
『ふじさわ街歩きナビ』『観光ふえふきナビ』配信開始

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、情報通信インフラの構築をはじめとするエンジニアリングソリューション事業に加え、付加価値の高いICTソリューションを開発、提供する事業を展開していますが、このたび、当社のスマートフォン・タブレット向け観光防災総合アプリ「EXTravel®（エクストラベル）」を活用したアプリが、神奈川県藤沢市、山梨県笛吹市でそれぞれ『ふじさわ街歩きナビ』『観光ふえふきナビ』として、2月1日から配信を開始しました。

『ふじさわ街歩きナビ』『観光ふえふきナビ』は、神奈川県藤沢市、山梨県笛吹市が公式のスマートフォンアプリとして配信を開始した、当社「EXTravel®」を活用した「観光情報」と「防災情報」が一体となった多言語対応の観光防災総合アプリです。通常時は市内の「観る・楽しむ・食べる・買う」などのスポット検索や目的地までのルート案内、音声案内、「ARカメラ機能」を活用した観光スポットの説明をはじめ、閲覧数の多いスポットをランキングで表示する総合観光ガイドを提供しています。また、安全・安心に関わる災害情報システム（Lアラート情報）とも連動し、防災避難機能を強化しています。

『ふじさわ街歩きナビ』『観光ふえふきナビ』の主な特徴は以下の通りです。

■『ふじさわ街歩きナビ』

『ふじさわ街歩きナビ』は、藤沢市が市民の方をはじめ同エリアで働く方や通学する方、さらには江の島などの観光スポットがあることから、同市を訪れる観光客の方などに向けて提供するアプリで、日本語、英語、中国語（繁体・簡体）、韓国語、タイ語の5カ国、6つの言語に対応しています。また、「EXTravel®」に共通の観光、防災機能に加え、防災機能においては、Lアラート情報と連動し、災害時に避難所が開設された際、開設された避難所を表示し、行きたい避難所までの方向を表示するほか、市が提供している小冊子を掲載し、オフラインでの閲覧が可能です。

■『観光ふえふきナビ』

『観光ふえふきナビ』では、笛吹市が市民の方や同市を訪れる観光客の方などに向けて提供するアプリで、日本語、英語、中国語（繁体・簡体）のほか、近年急増しているタイ、インドネシアの方向けに、タイ語、インドネシア語を加えた5カ国、6つの言語に対応しています。また、「EXTravel®」に共通の観光機能と緊急地震速報、Lアラートの防災機能に加え、観光機能においては、利用者が立ち寄りしたい地点をあらかじめ地図画面から選択し、オリジナルのコース作成が可能です。さらに、市内約30箇所のお勧めフォトスポットだけを地図上に表示させ、案内する機能も搭載しています。

当社では今回の実績も踏まえ、今後も地域住民の方々に向けた暮らし、行政、各種イベントなどの詳細な情報発信を目指す自治体や観光地の協会などに対し、積極的に「EXTravel®」を活用したアプリおよびアプリと連動したデジタルサイネージの導入を提案してまいります。

■『ふじさわ街歩きナビ』について

【対応 OS】 iOS7.0 以上、Android4.1 以上

【ダウンロード URL】

(app store) <https://itunes.apple.com/jp/app/fujisawa-jie-bukinabi/id1063966702?mt=8>

(google play) <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.exeo.extravel.ExtravelFujisawa&hl=ja>

【主な機能】

- ・施設検索
- ・案内機能
- ・おすすめルート機能
- ・AR カメラ機能
- ・SNS 投稿 (Facebook、Twitter)、メール連携機能
- ・避難場所関連情報表示機能
- ・お知らせ履歴表示機能
- ・閲覧ランキング機能
- ・管理者用コンテンツ管理機能
- ・藤沢宿機能
- ・天気情報表示機能

【対応言語】 日本語、英語、中国語 (繁体・簡体)、韓国語、タイ語

【料金について】 無料 (ただし、通信料は別途かかります)

【提供元】 藤沢市 総務部 防災危機管理室 (<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/>)

* 『ふじさわ街歩きナビ』、および『ふじさわ街歩きナビ』に掲載する情報の著作権は藤沢市が有します (他に著作権者が存在するものを除く)

■『観光ふえふきナビ』について

【対応 OS】 iOS7.0 以上、Android4.0 以上

【ダウンロード URL】

(app store) <https://itunes.apple.com/jp/app/guan-guangfuefukinabi/id1075698778?mt=8>

(google play) <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.exeo.extravel.ExtravelFuefuki&hl=ja>

【主な機能】

- ・施設検索
- ・案内機能
- ・おすすめルート機能
- ・AR カメラ機能
- ・SNS 投稿 (Facebook、Twitter)、メール連携機能
- ・避難場所関連情報表示機能
- ・閲覧ランキング機能
- ・管理者用コンテンツ管理機能
- ・周辺情報検索機能
- ・フォトスポット検索機能

【対応言語】 日本語、英語、中国語 (繁体・簡体)、タイ語、インドネシア語

【料金について】 無料 (ただし、通信料は別途かかります)

【提供元】 笛吹市 観光商工課 (<http://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/>)

* 『観光ふえふきナビ』、および『観光ふえふきナビ』に掲載する情報の著作権は笛吹市が有します (他に著作権者が存在するものを除く)

（※ご参考）協和エクシオ『EXTravel®(エクストラベル)』について

『EXTravel® (エクストラベル)』は、観光地などにおける地域の「観光情報」と「防災情報」が一体（※特許出願中）となった、多言語対応のスマートフォンおよびタブレット向けの観光防災総合アプリです。

通常時は、同アプリのシステムを導入された自治体などの地域の観光スポットの検索・説明やお勧めルートの紹介・案内などを行う総合観光ガイドを提供し、地震などの災害発生時になると、観光ガイドから強制的に防災情報画面に切り替わり、ユーザーの現在地に合わせた予想震度・予想到達時間を表示するとともに、最寄りの避難所に誘導するための機能を搭載しています。コンテンツはすべて日本語に加え英語、中国語（繁体・簡体）、韓国語での表示が可能です。

また、上記以外の機能や言語の追加にも対応することで、システムを導入される方のご要望に応じた独自のコンテンツを搭載したアプリ作製が可能です。今回の神奈川県藤沢市、山梨県笛吹市でご採用いただいた「街歩き（エリアナビ）」に加え、観光スポットをより詳細にご案内する「観光スポットガイドランス（スポットナビ）」のメニューも用意しており、世界遺産・京都醍醐寺のアプリに採用されています。



『ふじさわ街歩きナビ』のトップ画面※

※月ごとに背景の画像が切り替わります。また、藤沢市の現在の天気や、観光施設のランキングを表示します



『観光ふえふきナビ』のトップ画面※

※生産量日本一の桃とぶどう、さらには富士山とリニア中央新幹線のイラストを表示しています

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075（直） FAX：03 - 5778 - 1228

担当：望月 政広